

入居支援について（アンケート結果より）

平成 29 年度実施 民間賃貸住宅に関するアンケート

どのような取組や仕組み、支援などがあれば協力できるか (上位3つ)	▶家賃滞納が発生しない仕組みや支援（所有者 19%、宅建業者 25%） ⇒ 家賃債務保証制度 ⇒ 代理納付制度
	▶孤独死などの事故を未然に防ぐ仕組みや支援（所有者 19%、宅建業者 25%） ⇒ 見守りサービス
	▶緊急連絡先や保証人を確保するための仕組みや支援（所有者 10%、宅建業者 19%） ⇒ 家賃債務保証制度 ⇒ 高齢者向け借主代行サービスなど

平成 30 年度実施 居住支援セミナーアンケート

住宅確保要配慮者が賃貸住宅へ円滑に入居するために、どのような制度や支援等が必要と思われますか。 (上位3つ)	▶巡回や見守りサービス等、孤独死等の事故を未然に防ぐ仕組みや支援（27人） ⇒ 見守りサービス
	▶家賃債務保証制度の活用等、家賃滞納が発生しない仕組みや支援（19人） ⇒ 家賃債務保証制度 ⇒ 代理納付制度
	▶家財整理や現状回復等、不慮の事故により居住者が亡くなった場合に対応するサービス（19人） ⇒ あんしん居住制度（東京都防災・建築まちづくりセンター） ⇒ あんしんすまい保障制度

アンケートの結果から、保障制度加入により、住宅が確保しやすくなると思われる。しかしながら、借主が費用を捻出しなければならず、低所得者等においては、大きな負担となる。

⇒協議会として、補助について検討していく。